



第1138号
No.27
2022年3月8日



2021-22年度 国際ロータリーのテーマ
Serve to Change Lives
「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
RI会長 シェカール・メータ

2021-22年度 東京恵比寿ロータリークラブのテーマ
Rotary First
「ロータリー フェースト クラブによる奉仕と親睦と生涯学習」
会長 小幡 敏之

3.8 本日のプログラム

卓話「銀座の流儀」

しらさか あき
クラブ稲葉 オーナーママ 白坂 亜紀さん

今後のプログラム

3月15日	卓話「血管の老化を防ごう ～やさしい血圧と動脈硬化の話」 慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学 教授 岡村 智教さん
3月22日	規定休会
3月29日	観桜会 @上野精養軒 3F 桜の間
4月 5日	卓話 医療介護経営研究所 副所長 慶應義塾大学SFC 上席所員 宮野 照生さん

例会出席者数

3月1日 第1174回例会

ゲスト Guest	栗野 達人さん(ゲストスピーカー・谷本会員ご紹介) 田中 照代さん(栗野さんご同伴・谷本会員ご紹介)
ビジター Visitor	佐山 高康さん(東京みなとRC)
出席報告	ゲスト・招待 2名 国内ビジター 1名 出席者数 リアル47名・ZOOM2名 計49名

Happy Birthday

3月生まれの皆さんお誕生日おめでとうございます。



Profile

しらさか あき
白坂 亜紀さん

早稲田大学第一文学部卒業。在学中にクラブのママとなり、1996年銀座で独立し、クラブ2店を開く。現在はクラブ・日本料理・ラウンジ3店舗経営。

第1174回例会 幹事報告

幹事 柳田 一行さん

第9回定例理事会報告

報告事項

- 1) 1月の会計について河合克美会計より報告がありました。
- 2) 次年度委員会の委員長及び副委員長について兒嶋会長エレクトより報告がありました。クラブ受付に掲示及び配信しますので、お問い合わせがありましたら兒嶋会長エレクトまでお願いします。
- 3) トンガ義捐金の募金が皆様のご厚意で66,000円集まりましたので、地区へ早速送金しました。
- 4) 東京恵比寿ロータリーアクトクラブの創立5周年記念のイベント開催について、3月3日に渋谷区スポーツ部スポーツ振興課へアクトメンバーを伴って伺うことになりました。
- 5) 稲生奈穂子さんの職分類が、住宅リフォーム業に変更になりました。

審議事項

- 1) 入会希望者毛利則彦様(熊澤美樹彦会員の後任)の入会審査開始が承認されました。これから2週間の入会審査を開始します。
- 2) 新しい米山記念奨学生の世話クラブとなりますが、カウンセラーを田村康雄会員にお願いすることが承認されました。
- 3) 事務局オフィスの賃貸契約更新(更新料発生)が承認されました。
- 4) 地区出向について、2022-23年度奉仕プログラム委員会・地域社会奉仕委員会委員に佐竹律香会員、奉仕プログラム委員会・国際奉仕委員会委員に岩倉正枝会員の地区出向が承認されました。

薬物乱用防止教室「ダメ。ゼッタイ。」開催

当クラブの地域貢献型社会奉仕プロジェクトとして、広尾中学校の3年生(59名)を対象に、薬物乱用防止教室「ダメ。ゼッタイ。」を開催(3/3)しました。今回は、社会奉仕委員会メンバーの染宮会員が講師となり、薬物の恐ろしさを確りと伝えられるよう、グループ討議の時間も設け、熱心に説明して頂きました。

社会奉仕委員会 委員長 谷本 篤洋さん



卓 話

3.1.tue

THE ROTARY CLUB OF TOKYO EBISU

ろう者のオリンピックである 2025デフリンピック東京招致



公益社団法人
東京聴覚障害者総合支援機構
東京都聴覚障害者連盟 会長

あわの たつひと
栗野 達人 さん



手話通訳

たなか てるよ
田中 照代 さん

東京都聴覚障害者連盟会長の栗野達人と申します。本日はお忙しいところ、このような場にお招きいただき、心から感謝申し上げます。ご紹介の通り「2025年に、東京でデフリンピックを」ということで、現在、私共は聴覚障害者団体として招致のための活動や交渉を行っております。そもそもデフリンピックとはどんなものなのか。そのことを皆様にぜひ聞いていただきたいと思い、やってみりました。よろしくお願ひいたします。まず、PowerPointを使ってお話を進めてまいりたいと思います。

国際オリンピック委員会の公認4大会				
ロゴ	オリンピック	デフリンピック	パラリンピック	スペシャルオリンピックス
種別	オリンピック	デフリンピック	パラリンピック	スペシャルオリンピックス
対象	健になし	聴覚	肢体/視覚/複覚	知的
開催年	1916年	1976年	1960年	1988年
競技種別	23競技	21競技	22競技	22競技
参加選手数	2004年 11235名	1976年 316名	1964年 4333名	1988年 1764名
日本選手団	1964年、2020年 夏季	2025年(東京招致)	1964年、2020年 夏季	開催無し
開催地	1964年 1964年	1976年 1976年	1960年 1960年	1988年 1988年
競技種別	1競技	4競技	1競技	1競技
参加選手数	474名(男子271名)	344名(男子172名)	474名(男子237名)	474名
日本選手団	1964年 夏季	2025年(東京)	1964年 夏季	2000年 夏季

皆様の中には、デフリンピックという言葉は初めて聞いたという方がたくさんいらっしゃると思います。これはIOC(国際オリンピック委員会)が公式に認めている世界競技大会の4つある中の1つがデフリンピックであり、「ろう者のオリンピック」といわれています。私は2007年から2019年の間に開催された夏季大会と冬季大会で、日本選手団の総監督を務めました。大会規模はどれくらいかといいますと、夏季大会は21競技、約100カ国から約3,200名が参加し、冬季大会は6競技、34カ国から約500名が参加して開催されます。そして、オリンピックと同じく4年に1度、世界各都市の持ち回りで開催されます。このようなデフリンピックがいつ始まったのかといいますと、実はパラリンピックよりも前からです。夏季パラリンピックは1960年に初めて開催されましたが、デフリンピックはその40年近く前の1924年に始まりました。冬季パラリンピックが1966年に開催されたのに対して、デフリンピックは1949年です。ただ、このように歴史ある国際総合スポーツ競技大会にもかかわらず、知名度

は高くありません。オリンピックは日本国民のほぼ全員が知っていますし、パラリンピックもそれに近いものがあります。スペシャルオリンピックスはやや低いものの、それでも20%ぐらいあります。ところが、デフリンピックは11%にとどまり、知らないの方が圧倒的に多いのが現状です。ですので、私どもはぜひ聴こえない人のオリンピックであるデフリンピックを皆様に知っていただき、その上でさまざまなご支援を賜りたいと思っています。

よく皆様から、「なぜパラリンピックに聴こえない人も入って一緒に競技できないのですか」という質問を受けますが、これには3つの理由があります。1つ目は、パラリンピックには障害別に平均3~4競技しかないということ。例えば視覚障害者の競技は3種目、車椅子の方の競技は4種目、肢体不自由な方の競技は3種目と、とても少ないんです。これに対してろう者のスポーツの競技種目は、夏季が21競技、冬季が5競技あります。それらを全部加えて一緒に競技することができないためです。2つ目が、障害者ではあってもパラリンピックの選手はデフリンピックの選手と違って、聴くことができること。つまり、音声によるルール説明やホイッスルまたはスターターの音を聴けるということがあります。一方、聴こえないデフリンピックの選手は国際手話や字幕などの情報保障がなければ、競技を始めることができません。そして3つ目が、もともとパラリンピックが戦争や病気、ケガを負った人の社会復帰を目的に始まったリハビリテーション重視のスポーツイベントであるということです。オリンピックは世界のライバル同士による記録重視の大会です。デフリンピックも同じように記録重視を方針としており、この点がパラリンピックと大きく異なります。こうした理由から、聴こえない人はパラリンピックに参加することができません。このことを皆様にご理解いただければ大変ありがたいと思います。

デフリンピックは、オリンピックと同じハイレベルの競技ルールが採用されています。ただ、選手はピストルスターターの音や審判の合図が聴こえませんが、競技に必要な音声情報やコミュニケーションを視覚的に表す環境が整えられてきました。それをいくつか

ご紹介したいと思います。陸上競技には100メートル競走、200メートル競走をはじめ、さまざまな競技種目がありますが、ピストルスターの代わりに赤、黄、青のランプを使い、その点滅でスタートの合図が送られます。2017年にトルコで開催された大会ではさらに数か所に設置されて完全に視覚的でわかるよう採用されました。空手競技では笛や音の代わりにランプとコートのラインが光るようになっていて、そこで試合が行われます。バスケットボールではゴールのバックボードが光り、「時間が来ました」「スタートします」といった審判の注意が分かるようになっています。水泳競技でも視覚的に分かるランプがあって、スタートのタイミングを光で知らせます。飛び込み競技も、目に付くところに視覚的なスターターがあります。今ご覧いただいているのは台湾で開かれた大会の動画です。聴こえる方たちのオリンピックと違って、カウントダウンは手話の指文字で表しています。ここで少しだけ手話を表したいと思います。聴こえる方の拍手の場合、パチパチパチと手を叩いて音を鳴らしますが、私どもは聴こえません。そこでどう表すかというところ、このように手をヒラヒラさせます。ですので、もしも聴こえないお客様に拍手を贈りたいときは、今のようにしていただければと思います。最後は、4年前のトルコ大会で行われた競技のハイライト動画です。ご覧いただいておりますお分かりになると思いますが、オリンピックやパラリンピックに負けないくらい大きな大会になります。デフリンピックは約100カ国の代表選手が集まって盛り上がるスポーツ競技会だということを、ぜひ覚えていただきたいと思います。



先ほども触れましたが、デフリンピックはなかなか知名度が上がり、そのため選手の支援活動も苦勞しています。たとえばオリンピックの場合、金メダルを獲ると選手には500万円の報償金が出ます。パラリンピックでも300万円の報償金があると聞いています。しかし、残念ながらデフリンピックはメダルを獲っても褒賞金が出ません。それどころか、大会の参加費用も国から三分の二だけ助成されますが、結局選手が残りを自己負担ですし、支援金を出して

いただいても足りない状況です。それでも頑張ってお参加しておりますので、皆様にご支援いただければと思います。私ども東京都聴覚障害者連盟としましては、2025年にデフリンピックを東京で開催するため、2018年から東京や国、それぞれの議会の議員さんなど、多くの方々とお会いして交渉を重ねてまいりました。2025年の大会を東京に招致したい理由は、デフリンピックが開催されてちょうど100年目の記念大会にあたるためです。そのこともあって、世界中から多くのお客様が集まり、大変盛り上がる大会になると考えております。また、私自身は2020年オリンピック、パラリンピック東京大会の支援活動に取り組み、そこで裏方の皆様はとて大変なんだなあ、いろいろなことで盛り上げているんだなあ、身をもって知ることができました。そうした経験から、デフリンピックもさまざまな障害を持つ子供に夢を与えることができると確信したものです。また、小学生や中学生の方々にデフリンピックを見ていただき、交流していただければ、教育面においてもユニバーサルな東京になることができる、東京が世界都市にふさわしい環境に変わっていく。そんなきっかけになるのではないのでしょうか。昨年開催された東京オリンピック・パラリンピックは新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で残念ながら無観客となりましたが、2025年にはおそらく収束し、いろいろな国から多くのお客様が東京へやって来るでしょう。そうすれば、今は下向きの経済活動もきっと復活することができます。さらに渋谷区におきましては、昨年3月にいわゆる「手話言語条例」が施行されました。デフリンピックという機会を通じて手話言語への理解が幅広く進み、グローバルなコミュニケーションも豊かになる、そんな大会になればと願っております。今、東京都とも交渉しておりますが、その際に言われるのは、1つが資金運営はどうするのかということ。もう1つが、医療面で選手支援体制の組織力は大丈夫なのかといったこと等です。ですので、こちらのロータリークラブ会員である皆様の中に医師会等とご関係ある方がいらっしゃれば、ぜひご支援あるいはご紹介いただければと思います。

さて、今年5月にはコロナ禍で延期されていた夏季デフリンピックがブラジルで開催されます。日本選手団としては、きちんと対策した上で今のところ200人ぐらいの代表選手を送り出す予定です。さらに来年にはカナダで冬季デフリンピックが開かれますが、こちらの方も準備を進めております。そして、2025年はこの東京で開催しようということで、私どもは今交渉中でございます。ぜひ皆様方に応援、ご支援をお願いしたいと思います。以上、簡単ではございますが、私の卓話とさせていただきます。本日はありがとうございました。

2022年5月開催予定
夏季デフリンピック
(ブラジル)

2023年 開催予定
冬季デフリンピック
(カナダ予定)

2025年日本招致予定
夏季デフリンピック

**再び日本代表メダル獲得
目指しますので、ご応援を!**

ゴルフ同好会

世話人 武田 博史さん

3月3日ひな祭りの日、滝川会員ご紹介の「よみうりゴルフ倶楽部」にて第3回ゴルフコンペが10名の会員参加で行われました。紅梅白梅の咲く最高のコースロケーションの中、その日に相応しく河合会員が見事に優勝を果たされました。



ニコニコBOX

古屋 公啓さん

平和のためにニコニコ募金をします。

国広 ジョージさん

先週末に24年間お世話になった、国土館大学を退職するにあたって最終講義を行いました。コロナ禍での座席制限にもかかわらず、満席、第2会場設置、そしてYouTube配信などが手配され多くの方々に私のトークを聴いて頂きました。「人生一度だけ…走り続ける」というタイトルのごとく、これからも走り続けます。当日、会場にお越し頂いた平井会員に心からお礼を申し上げます。

橘高 薫子さん

「ロータリーの日」にシェカール・メータR1会長呼びかけのポリオチャリティバーチャルゴルフ東アジア大会に参加し、息子が良い成績だったのでニコニコ。

谷本 篤洋さん

本日の卓話、東京聴覚障害者連盟の栗野会長にご来臨賜り、有り難く厚く御礼を申し上げます。手話通訳の田中様、お忙しい中ご一緒いただきまして、ありがとうございます。本日の卓話を契機として、当クラブの新たな社会奉仕活動として聴覚障害者(児)支援の輪が広がることを期待しております。

宮下 忠芳さん

啓塾には4日早いRCが出てきました。皆に忘れられなくて幸せです。皆さんPCR検査したい人はガーデンプレイスタワー26Fでいつでも無料で早く検査できますのでお寄り下さい。

堀井 良造さん

3月1日桜の季節になりました。観桜会楽しみにしています。ニコニコ。

神谷 一雄さん

ロシアのウクライナ侵攻という歴史的な出来事に大きな衝撃を受けています。西側諸国の経済制裁により、長期化すればロシアの破滅に繋がりにかぬないと思います。一刻も早く、停戦が実現し、ロシア軍が撤退することを願っています。

平井 幹久さん

先週、沖縄の小浜島にある日本の最南端および最西端となるゴルフコースを制覇してきました。ボールを草むらや池に打ち込みましたが、現地の孔雀や猫にも危害を与えずに2日で撤退してきました。また、先週の土曜日(26日)には国土館大学国広教授の最終講義に出席し、引き続き走り続けられるよう応援してきました。そして、ロシアの国民が独裁者の非人道的な行為を停止させるために立ち上がることを期待します！

3月1日	8名
合計	52,000円
前回まで	1,509,230円
年度合計	1,561,230円

本日も協力いただきありがとうございました。

事務局より連絡

引き出しが新しくなりました。今までより若干小さめです。中身をお持ち帰り頂きますようお願い致します。

3月のRレート 1ドル 116円

Rotary
東京恵比寿ロータリークラブ



事務局 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-20-2-912

TEL 03-5420-6801 FAX 03-5420-6802 URL <http://ebisurc.org>

会長/小幡 敏之 幹事/柳田 一行 週報委員長/稲生 有伎子 副委員長/森口 聡 委員/井出 宏美

川中 清昭 楠野 寿也 戸田 典尚 友田 準 森 浩美 溝上 俊男 湯野川 恵美

例会日:毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 例会場:ウェスティンホテル東京